

新病院整備事業市民説明会のご意見・質問概要

令和6年7月25日(木)午後7時開催

会場：いちのびあ

※ホームページの公表に際し当日の発言のままではなく表現や内容を整理・精査しています。また、当日お答えできなかった内容及び訂正箇所については、下線部にて記載しています。

◆建物の構造に関すること

No. 1 【耐震構造について】

質問	建物の構造を免震から耐震に変更することだが、どのぐらい経費は削減できるのか。また、工期変更により、起債の償還年限も変わってくると思うが、何年から何年に変更されたのか。
回答	コストについては、約3億円から4億円程度、削減できると見込んでいます。起債の償還年限については、構造が変わったため、当初の鉄筋コンクリート造の30年から鉄骨造の29年に変更しています。

◆水害対策に関すること

No. 1 【盛土計画(地盤の嵩上げ)について】

質問	建設予定地が県のハザードマップで見ると、洪水被害の可能性のある地域となっており、問題があるのではないですか。
回答	ハザードマップは、1000年分の1の確率でおこる最大規模の降雨を想定しており、浸水の想定範囲を地域の皆さんに事前にお知らせし、避難等に役立てていただくために配布しているものです。また、県などが河川整備等を行う際には、「計画規模」の浸水想定を対象にしており、これは100年確率と呼ばれるものです。 新病院建設地をこの100年確率規模で見ますと、0.5mから3m程度の浸水が想定されていますので、対策として3mの嵩上げを計画しています。 <u>補足説明</u> <u>3mの嵩上げをする中で、万が一、1000年分の1の確率でおこる浸水があった場合においても、入院患者さんがおられる3階以上は浸水を避けられるように計画しています。</u>

◆収支計画に関すること

No. 1 【収支計画について】

質問	概算事業費について、令和5年2月時点から令和6年6月時点にかけて156億円から198億円に増額することだが、この差額42億円はどこから賄うことになるのか。
回答	事業費増額に伴い、補助金の活用や、起債による借金をすることになります。その借金の総額が増えると、30年近くにおわたって返済していく金額も増えるわけですが、現状では、幸い20億円あまりの現金預金があるため、毎年度の不足分だけ取り崩すことになります。病院事業として自立した返済をしていくため、市の一般会計に大きな影響はないと考えています。

No. 2 【収支計画について】

質問	事業費が感覚的に高いと感じている。市民としては、同規模の医療機関を示していただければ一番分かりやすいと思うので、比較できるようなご説明をお願いしたい。
回答	同規模の医療機関を示すことが一番分かりやすいと思うのですが、当院の場合は、難しい点はいくつかあります。それは、病院が単に病床数だけでは比較できず、どれだけの診療科があるか、あるいは放射線の検査機器や医療機器がどれだけあるかによって、それぞれ違うからです。当院は市内唯一の病院ということもあり、病床規模の割には、他の大き

	<p>な病院と遜色ない機能を持っています。例えば、CT、MRI、内視鏡、透析センターまであります。普通の病院で透析センターまで備わっているところはありません。そういう機能があるが故に病床数や平米単価で割ったりするとやや割高になってしまう傾向があります。</p> <p>このように、当院と全く同じような周辺環境や地域の立ち位置、目的と機能というものを比較できる病院があれば良いのですが、残念ながら無いというのが実情です。</p>
--	---

No. 3 【財源について】

質問 -1	<p>腑に落ちないのが、手元資金が約21億円あり、10年間で4億円支出し、17億円残るところである。この手元資金の中に賞与引当金というボーナスが毎年1億5,000万円あると伺っている。手元資金は見かけ上あるように見えるが、年度末の段階でまだ支出していないため、ここから1億5,000万円支出されるのでは。見直しを求められている議員や市民の方が10年間で15億円減ってしまうということをおっしゃっている。この計算は間違っていると何度も訴えられている。この収支シミュレーションを税理士が検証をされ、見かけ上年度末に資金があるように見えるが、賞与引当金は来年度に渡ってしまうから実際はない、間違っていると主張されていることを私は嘘だと思わない。この問題については、市でもしっかり税理士を立て、公の場で決着をつけていただきたい。もし間違っているのであれば、10年間で15億円支出されるので、手元資金が2億円になってしまう。どちらの意見が正しいということではないが、よく確認してもらいたい。</p>
回答 -1	<p>賞与引当金については、前年度に積んだものが翌年度6月に支出することになりますが、毎年、来年度用に現金を留保して翌年度に引き当てていきますので、手元資金から永遠に新規積立分が減っていくわけではありません。兵庫県や国に登録されているアドバイザーに確認して進めており、問題ないと言われておりますので、ご理解いただきたいと思っております。ご心配であれば、兵庫県市町振興課に聞いていただいても結構ですし、お世話になった方を紹介しますので、納得のいくように聞いていただければ結構です。</p>
質問 -2	<p>市民の皆さんが見られる形で公表していただきたい。誰もが納得できる、信頼できる関係で進めていただきたい。</p>
回答 -2	<p>これまで何度も市民団体の方には直接お越しいただき説明しておりますが、ご理解いただけていない状況です。行政として虚偽のようなことは一切していませんし、正直なことを申し上げているところですが、そういった声があるのであれば、そこだけに焦点を当てた整理をして、やり方を考えたうえで、市民の皆さんに公表するような対応をしたいと思っております。</p>

No. 4 【その他】

質問	<p>鉄筋コンクリート造と鉄骨造の耐用年数は相当違うと思うが、なぜ1年の差しかないのか。</p>
回答	<p>建物の償却年数としては、鉄筋コンクリート造の方が相当長いです。しかし、財源として活用する地方債の償還は最高30年なので、鉄筋コンクリート造は30年となります。また、鉄骨造は建物の構造種別と最高30年の範囲内に収まっている償還年数となるので、結果として1年の差になります。</p>

◆建物の機能について

No. 1 【新病院の機能について】

質問	<p>当初計画から医療機能は変化しないとのことだが、現状の機能からの改善点や悪くなっている点はあるのか。</p>
回答	<p>今回、事業費の高騰により当初の基本設計段階の一部を見直していますが、「医療機能は変化しない」というのは、当初の基本設計段階と比較して、医療機能の変化はないということです。また、現病院との比較については、例えば、トイレの数が少なく困っているという声が多くありますので、一定数増やしたり、個室を現在より40室(29室⇒64室)</p>

	<p>近く増やしています。また、現病院は昭和から平成初期に建てられており、一昔前の病院構造基準に沿って建てられているため、通路や動線などがはるかに違います。その点は新病院にふさわしい内容に改善するという事で基本設計に盛り込んでいます。</p>
--	---

◆その他

No. 1 【事業スケジュールについて】

質問	<p>開院が1年延期されるとのことだが、今後また遅れるということはないのか。我々としては、地域に総合病院がないと困るし、姫路まで出るのも足が遠のくため、出来る限り早い着工をしてほしい。金額の問題もあると思うが、市民としては利用できる病院として早く目途をつけてやっていただきたい。</p>
回答	<p>新病院については、様々な声がありますが、しっかりと病院を市民の皆さんに提供できるよう、市民の皆さんの声を受け止めて進めなければならないと考えています。令和10年の開院を明言していますので、その方向を向いてしっかりと進めていきたいと考えています。</p>

No. 2 【その他】

質問	<p>令和5年12月に新病院の基本設計見直しを求める約6,000人の署名があったと聞いているが、市として署名の重みをどう受け止め、どう具体的に検討されたのか。</p>
回答	<p>署名があったことは、承知しています。しかしながら、決して贅沢なものを作っているわけではなく、ECI方式による業者委託を行うなど、合理的な設計を進めています。必要な医療を維持していくために、必要な医療機能をより合理的な事業費で整備していきます。</p> <p>しかしながら、近年の社会経済情勢、物価高騰は、予想を超える動きを見せています。例えば、大阪・関西万博における事業費高騰の報道のようなことが、全国のあちこちで起きています。そういう意味では、社会経済情勢上は恵まれたタイミングではなかったという思いは正直ありますが、適切な時期を考えますと、やむを得ないことだと考えています。</p>

◆説明会当日に頂きましたご意見

<p>収支シミュレーションについては、もう少し丁寧に作っていただきたい。例えば、令和9年度以降のものを出されているが、現状から見て過去2年くらいはどうかといった資料は作るべき。</p>
<p>収支シミュレーションの質疑回答の中で、兵庫県市町振興課などに確認してもらえればよいとのことだが、そんなことを聞くために市民説明会に来ているのではない。市民の意見を聞くための会なのだから発言は取り消すべき。</p>
<p>免震構造から耐震構造へ変更したコスト削減効果が3億円程度ということであれば、個人的には免震構造を希望する。</p>